

平成23年4月から 妊婦健康診査費の助成額が上がります

子育て世代の
負担を軽減

市では、妊婦の方々がより健やかな妊娠期を過ごし、安心して出産を迎えていただけるよう、妊婦健康診査費の助成を行っています。

平成23年4月からは、さらに助成額を拡充して、健診14回分、上限75,000円（これまでは上限70,000円）を助成します。



【助成の方法】

妊娠中の健診が必要となったときに、保健センターで申請してください。妊婦健診費助成券（13,000円×2枚、5,000円×1枚、4,000円×11枚）を発行します。受診時に医療機関へ助成券を提出していただくと、自己負担額から助成額が差し引かれます。

また、県外医療機関での受診など、助成券を使用できない場合は、いったん自己負担額をお支払いいただき、後日負担額の請求手続きをされると助成対象分を支給します。（請求手続きについては、保健センターまでお問い合わせください）

【助成券申請手続き】

印鑑と母子健康手帳または妊娠が確認できるものをお持ちになり、保健センターまでお越しください。

【現在助成券をお持ちの方は・・・】

出産予定日が4月1日以降の方には、増額分の助成券（1,000円×5枚）をお送りします。これは、4月1日以降の受診からお使いいただけます。

問い合わせ 加東市保健センター ☎42-2800/43-0432

うれしい、おはなし

「ぐりとぐら」「はじめてのおつかい」「だいくとおにろく」など、図書館でとても人気のある絵本60冊(新品)を、市民の方から寄贈いただきました。「子どものために少しでもお役に立てれば」ということでした。

「絵本」は図書館の児童書の中で最も利用が多く、1年間の貸出冊数が児童書全体の約50%を占めるほどです。人気のある絵本は複数冊そろえています。全冊が貸出中で館内に残っていないことがよくあります。

いただいた絵本は、さっそく書棚に並べさせていただきました。これからたくさんのお子どもたちに読み継がれていくことと思います。どうもありがとうございました。

こんな本あんな本

『小暮写真館』



宮部みゆき:著

4人の親子が引っ越してきたのは「小暮写真館」の看板が残る古民家。ある日、女子高生が写真を持ち込んでから不思議なことが。「生きる」とは、「家族」とは……。心温まる長編小説。

図書館での行事 ~絵本のおはなし会など~

行事名	とき	じかん	ところ
「ピッピ」のおはなし会	4月2日(土) 5月7日(土)	14:00~	中央図書館
「おはなしくまのこ」のおはなしのじかん	4月16日(土)	14:00~	東条文化会館ホワイト
としょかんのおはなし会	4月16日(土)	14:00~	中央図書館
「ぐりとぐら」絵本の時間	4月19日(火)	10:30~	
「たんぼぼ」のパネルシアター	4月23日(土)	14:00~	

中央図書館
(☎42 8000)
滝野図書館
(☎48 3003)
休館日/月曜日、4/29
東条図書館
(☎47 6050)
図書・情報センター
(☎40 2004)
休館日/水曜日、4/30